

外部委託業者の募集

References: IO/24/OT/70001053/FMR

"Canteen Services for ITER Site Framework Contract"

(ITER サイトの食堂サービスについての枠組み契約)

IO 締め切り 2024 年 3 月 15 日(金)

○はじめに

本事前情報通知 (PIN) は、作業契約の入札授与および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。

○背景

ITER は平和利用の核融合発電の科学的小および技術的な実現可能性の実証を目的とした、国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 つのメンバーは、;欧州連合 (EURATOM が代表)、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、および米国です。

ITER の敷地はフランス南東部のブーシュデュローヌ地区にあり、ITER 本社 (HQ) もあるフランス CEA サン・ポール・レ・デュランス に近いところに位置しています。詳細については、ITER のウェブサイト <http://www.iter.org> を参照して下さい。

○作業範囲

本文書が対象とする工事の範囲は、ITER サイトの食堂サービスについての契約です。

2012年以来ITERサイトでは2つの食堂が運営されています：

- 1 つはITER本社ビル-1日に平均650食が提供されています。
- 2 つ目はITERの建設サイト-主に建設現場スタッフ向けで、ここでは1日当たりおよそ350食が提供されています。

それぞれの食堂は約400m離れて位置しています。

入札者に授与される本サービスの作業範囲は、以下を含む両食堂のサービスです。

- サービスの立ち上げ (セルフサービス)
- 特別なイベントやプライベートな食事のためのテーブルランチサービス
- サイト内のサテライトキッチン向けのフードデリバリーサービス
- コーヒーとファストフードのアウトレットサービス
- 食堂設備の保守
- 食堂敷地の清掃

契約は、会議や会合を目的としたコーヒースタンドやランチ等、要望に応じた種々のケータリングサービスも含まれます。

両食堂においては、ITER機構のスタッフが国際色豊かなメンバーであることを考慮したメニューであることが望まれます。

○調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の4つの主要なステップで構成されています。

➤ ステップ 1-事前情報通知 (PIN)

事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IOは、関心のある候補企業に対し、以下の概略日程に示された期日までに担当調達担当官に添付の関心表明フォームで以下の情報を提出し、競争プロセスへの関心を示すよう正式に要請します。

特に注意:

関心のある候補企業は、IO Ariba の電子調達ツール「IPROC」に登録してください(まだ登録していない場合)。手順については、

<https://www.iter.org/fr/proc/overview>

を参照してください。

Ariba (IPROC) に登録する際には、お取引先様に最低1名の担当者の登録をお願いします。この連絡担当者は、提案依頼書の発行通知を受け取り、必要と思われる場合は入札書類を同僚に転送することができます。

➤ ステップ 2-入札への招待

PINの発行から10作業日経過後、提案依頼書(RFP)を「IPROC」に掲載します。この段階では、担当の調達担当者に関心を示し、かつIPROCに登録している関心のある候補企業は、RFPが公表された旨の通知を受けることができます。その後、RFPに詳述されている入札説明書に従って提案書を作成し、提出します。

このツールに登録されている企業のみが入札に招待されます。

➤ ステップ 3-入札評価プロセス

入札者の提案は、IOの公平な評価委員会によって評価されます。入札者は、技術的範囲に沿って、かつ、RFPに記載された特定の基準に従って作業を実施するために、技術的遵守を証明する詳細を提供しなければなりません。

➤ ステップ 4-落札

認定は、公開されているRFPに記載されている、コストに見合った最適な価格または技術的に準拠した最低価格に基づいて行われます。

○概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
事前指示書（PIN）の発行	2024年3月5日
関心表明フォームの提出	2024年3月15日
iPROC での入札提案の発行	2024年3月18日
入札提出	2024年4月26日
契約授与	2024年7月
契約調印	2024年9月
サービス開始	2024年12月16日

○契約期間と実行

ITER機構は2024年の9月ごろ供給契約を授与する予定です。予想される契約期間は、オプション期間の1年毎の2年までの期間を伴い、4年の予定です。

○経験

契約者は国際組織に対する食堂サービスを提供するための相応の経験を提示しなければなりません。契約者は特に保守やクリーニングに関して一部を請負依頼しても良いものとします。

ITER プロジェクトの公用語は英語です。すべての通信は英語（口頭および書面）で行うものとします。候補者は、英語に堪能でコミュニケーションができる職員少なくとも1人を確保しなければなりません。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。ITER 加盟国は欧州連合(EURATOM メンバー)、日本、中華人民共和国、インド共和国、大韓民国、ロシア連邦、アメリカ合衆国です。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをま

とめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更も ITER 機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期に IO に提出しなければなりません。

どのコンソーシアムメンバーも IPROC に登録する必要があります。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Canteen Services for ITER Site Framework Contract**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集 (IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集) を逐次更新しています。ぜひご確認ください。